

モノレール全車両※¹へ防犯カメラの設置を完了！

～さらに安全・安心なモノレールへ、車内の安全性を向上～

大阪モノレール株式会社(本社:吹田市千里万博公園1番8号 代表取締役社長:佐藤広章)では、車内の安全性向上、犯罪の抑止を目的として、2020年に投入した3000系車両に初めて記録型客室内防犯カメラを搭載しました。その後、2023年の国土交通省令改正の趣旨を踏まえ、2024年度から順次既存車両への導入を進めてまいりましたが、2024年12月、当社保有の全車両※¹への設置が完了しました。

当社では、2023年1月に可動式ホーム柵を全駅に設置したほか、全駅に計400台以上の防犯カメラを設置するなど、お客さまが安心してご利用いただける施策を推進しています。引き続き、より安全で、より快適な環境整備に努めて参ります。

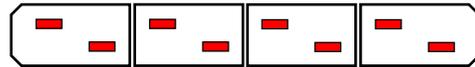
※¹:2025年度に廃車予定の1編成(4両)を除く



乗降ドア上部への設置例



天井(乗降ドア付近)への設置例【灯具一体型】



●車内防犯カメラ設置車両

当社保有の全車両※ 21編成(84両)

※ 廃車予定の1編成(4両)を除く

●カメラの映像は、車内の安全性向上、犯罪の抑止を

目的として録画するもので、一定期間経過後に自動的に

削除されます。個人情報(録画データ)は、当社の個人情報の取り扱いに関する基本方針

[<https://www.osaka-monorail.co.jp/privacypolicy/>]に基づき、厳正に取り扱います。

●お客さまへの周知のため、カメラ設置部付近にステッカーを貼付します。



車内ステッカー

【ニュースリリース配付先】青灯クラブ、大阪府政記者会

【お問い合わせ】総務部 広報室 河内・川浦

TEL.06-6170-4825 FAX.06-6875-6302

安全推進室 黒田・山下

TEL.06-6319-9961 FAX.06-6875-6302